



SIAは日本を代表して
国際スキー教師連盟 (ISIA) に
加盟しています。



人に優しく、自然に優しく。

～白い雪山をいつまでも～



8月11日は「山の日」



総裁 彬子女王

コロナ禍が始まってから、知り合いの先生に「免疫力が大事」と言われ、ヤクルトを毎日飲むようになった。また、ヤクルトと関わりのある友人から「ヤクルト1000が最強らしい」という話を聞いてからは、そちらを飲んでいる。元来寝つきが悪い方ではないのだが、ヤクルト1000を飲むようになってから、

夜はコテツと眠りに落ち、朝はすっきりと目が覚めるようになった。2年間飲み続けていると、飲まない日はなんだか気持ちが悪く、空けるとリズムを戻すのに時間がかかるという話も聞いたので、旅先にも持参するようにしている。

この3月、石打に行ったときも当然持参した。スクールに着いてすぐに、保冷バックに入れたまま冷蔵庫に入れた。一瞬、名前を書いた方がいかに思った。でも、いい大人しかいないし、人のものを勝手に飲むことは

ないだろうと書かなかった。数時間後に、この判断を私は後悔することになるとも知らずに。

夕方になり、翌日の朝ご飯は何にしようかと考えながら、冷蔵庫を開けた。すると、なんとということだろう。4本持ってきたはずのヤクルトが1本しか入っていなかったのである。キッチンから出て、「私が持ってきたヤクルト誰か知ませんか?」と聞くと、土星コーチ以外のおじさん二人がバツの悪い顔をして固まった。この人たちは何かを知っている。確信した。しばしの沈黙の後、校長が「さつきみい(副校長)とスタッフが、賞味期限切れの食品を整理していて、週末勤務のスタッフが持ってきたものだろうと思って、3人で飲んでしまった」と言うのである。信じられない。「賞味期限は切れてませんでした!」と思わず大きな声で言ってしまった。

土星コーチがすぐに、残りの1本の写真を撮って校長に送り、「今日山降りたら、買いに行けますよね?」と言うと、心ここにあらずの様子で「…おう」と言う校長。その晩の馬淵家はだいぶ荒れたようだ。翌日校長手配のヤクルト1000が無事届き、事なきを得たのだが、2022 ヤクルト事件として、私は生涯語り継いでいこうと思っている。



今ある危機を「原点回帰」で乗り越えよう

会長 中島 英臣

我々スノースポーツを生業としている者は、雪があることを前提で生活しています。しかし今はそれだけでなくロシアとウクライナの戦争により世界が一変したことで、常に感染症を考えながら行動しなければならない現状です。このような社会状況を無視した生活ができない事態になっています。

観光産業は2年以上コロナ禍で需要を失いました。6月10日から訪日外国人旅行者の受け入れが始まり、旅行の本格的再開へ大きく動き出しました。インバウンドの減少と誘客の落ち込みだけでなく、ウクライナとロシアの戦争によりエネルギー価格の高騰や食料等の物価高によって観光業が成り立たなくなり施設運営がより厳しくなっています。我々はスキー場・ホテル・旅館・ペンションと繋がりその中でスキースクールを開校していますので、施設運営が破綻することは死活問題になる可能性もあります。

この現状を打破することは我々だけでは不可能なので国の力を借りることも必要です。その為「自民党ウィンタースポーツ&リゾーツ議員連盟」へ「日本スノースポーツ&リゾーツ協議会」を通じて要望書を提出しウィンタースポーツの現状と実態を伝えています。現状と実態を正しく伝えるには資料が必要です。今後も各スクールにアンケートへのご協力をお願いいたします。

さて、シーズンを振り返ると雪には恵まれましたが、相変わらず「コロナ禍」で悩まされた冬でした。感染症を恐れ、学習旅行やスキー授業を含む団体も状況によってはキャンセルしたり、一般の方々は外出を自粛したりする生活をしていました。しかし、シーズン後半から感染症が収まる傾向になり、土日祝日は残雪を求めた愛好家が長蛇の列を作るほど各スキー場は賑やかでした。外出自粛をやめてスキー場へ出かける愛好家ももちろん感染症は気になるはずですが、それよ

りもスノースポーツが大好きなのです。

我々スノースポーツ教師は「原点に戻り」地道ですが「スノースポーツの楽しさ」を伝えることが肝心です。また、自然の中で五感を感じながら身体を動かして過ごすことは「心の健康」にも繋がります。社会情勢が不穏でストレスを溜めがちな今こそ「スポーツ」の価値を再認識して夢・感動・喜びなどを与え、心身の健康に繋げなければいけません。

さて各執行部の動きですが、様々な企画を考え実行しようとしたが、コロナにより実行出来ずオンラインに頼らざるを得ない状況がシーズン中幾度かありました。理事会も同様です。今、最も悩ませているのが①新規入会者の減少②上位資格を目指す会員が少ない③各部が雪上で実施できる企画をしても参加者が少ない④デモンストレーター選考会の参加者の減少一足元の危機を乗り越える為には、それぞれの課題解決に向け、対策を講じるべき点は多いと考えます。このような状況の中でも新たな動きもありました。「観る」スポーツとしてYouTubeによる動画発信指導のICT利活用です。社会の変化・課題に応じたイノベーションを加速させることが、スポーツの価値を高め、更なる発展に繋がるものと考えます。

また、執行部は「資質向上」のために様々な企画を今後も行います。会員の皆さんの協力が無い限り成り立ちません。是非、皆さんの本音をお聞かせください。執行部はその声を反映させて会員にフィードバックさせます。

我々は1968年に106名のスキー教師で「日本職業スキー教師連盟」として発足いたしました。スノースポーツに精通した「プロスキー教師」です。ここまで様々な困難も克服してきました。今こそ「原点回帰」で何をどのようにするか会員が一丸となり、今ある危機を乗り越えて、スノースポーツの明るい未来を築きましょう。

SIA FESTIVAL 2022 in Appi kogen

SIAフェスティバル2022in安比高原

第44・45期 デモンストレーター選考会開催報告

2022年4月3日(日)~5日(火)

- 会場/岩手県・安比高原スキー場
- 主催/公益社団法人 日本プロスキー教師協会
- 協賛/株式会社ホテルアンドリゾート SIA賛助会員
- 協力/ SIA北東北支部

アルパンスキー男子 ALPINE SKI MENS



長谷川 勝彦
ジャムプロスキースクール
デモ認定8期



岡本 大樹
ヨードルスキー学校
デモ認定6期



湯下 大地
エコパレスノースポーツスクール
デモ認定11期



小原 健汰
月山プロスキースクール
デモ認定1期



左近 一平
オニコウベスキー&スノーボードスクール
デモ認定6期



古谷 正臣
インカルプロスキースクール
デモ認定19期



吉田 直矢
水上高原プロスキースクール&キッズアカデミー
デモ認定1期



松澤 聖
安比スキー&スノーボードスクール
デモ認定5期

SIA FESTIVAL 2022 in Appi kogen

第44期・45期SIAアルペンスキーデモンストレーター選考会(女子) 参加人数 / 12名

No.	選手名	資格	所属校	ショートターン		ミドルターン		コンビネーション		ロングターン		総合滑降		ロングターン (伸身~屈伸)		ブルーホークから ロングターンへの展開		ショートターン (不整地)		G S L		総合成績			
				得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位
5	湯下 万里	APIV	エコパレスノースポーツスクール	273	1	271	2	274	1	276	1	※	※	268	2	265	3	273	1	00:51.40	274	2	2174	1	認定
13	小上 理恵	APIV	木島平プロスキースクール	267	3	270	3	270	3	270	3	※	※	270	1	269	1	270	2	00:50.89	275	1	2161	2	認定

第44期・45期SIAアルペンスキーデモンストレーター選考会(男子) 参加人数 / 44名

No.	選手名	資格	所属校	ショートターン		ミドルターン		コンビネーション		ロングターン		総合滑降		ロングターン (伸身~屈伸)		ブルーホークから ロングターンへの展開		ショートターン (不整地)		G S L		総合成績			
				得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位
36	長谷川勝彦	APIV	ジャムプロスキースクール	272	2	275	1	278	1	277	1	※	※	272	2	271	1	275	2	00:48.42	275	1	2195	1	認定
50	岡本 大樹	APIV	ヨーデルスキー学校	275	1	270	5	271	4	272	3	※	※	273	1	270	2	278	1	00:52.92	265	11	2174	2	認定
34	谷藤 昌司	APIII	ジャムプロスキースクール	270	3	272	2	270	5	276	2	※	※	272	2	264	7	273	3	00:50.94	270	7	2167	3	認定
33	湯下 大地	APIV	エコパレスノースポーツスクール	268	8	271	4	267	9	271	4	※	※	269	5	265	6	265	14	00:48.75	275	1	2151	4	認定
25	小原 健汰	APIV	月山プロスキースクール	269	4	265	12	272	3	268	6	※	※	272	2	257	22	272	4	00:48.65	275	1	2150	5	認定
23	藤原 友範	APII	高天ヶ原 SKIWI SKI SCHOOL	269	4	272	2	273	2	266	12	※	※	261	20	261	13	270	6	00:48.80	275	1	2147	6	認定
47	左近 一平	APIV	オニコウバスキー&スノーボードスクール	266	12	267	7	266	11	269	5	※	※	269	5	267	4	267	9	00:49.31	273	5	2144	7	認定
43	古谷 正臣	APIV	インカルプロスキースクール	269	4	267	7	270	5	268	6	※	※	264	12	266	5	272	4	00:52.49	266	10	2142	8	認定
28	山口 礼雅	APII	木島平プロスキースクール	267	11	268	6	265	12	268	6	※	※	267	7	261	13	263	19	00:50.33	271	6	2130	9	認定
27	吉田 直矢	APIII	水上高原プロスキースクール&キッズアカデミー	261	19	267	7	269	7	267	11	※	※	264	12	264	7	266	11	00:51.72	268	9	2126	10	認定
41	松澤 聖	APIV	安比スキー&スノーボードスクール	268	8	267	7	268	8	265	13	※	※	266	9	261	13	270	6	00:55.38	260	16	2125	11	認定

認定資格 / ①公認スキー学校に所属しているステージⅢ以上の資格を有する正会員。 ②学校長の推薦をうけ、公認校において1シーズン(冬季常設期間)30日(公認校の常設スキー場)以上の指導活動をし、その証明書を申込時に提出している者。 ③協力承諾書を提出している者。 ④新ステージⅢの有資格者は同資格のままでは2期目の認定はされない。但し、申込時点で上位資格の基礎理論検定または実技検定を受検後、1年以内は認定資格を満たしているものとする。(合否不問)

第44期・45期SIAスノーボードデモンストレーター選考会 参加人数 / 6名

No.	選手名	資格	所属校	カービングターン		総合滑降 (以球コンビネーション)		フリースノー ボーディング		スライディングターンと カービングターン満点		エア		ショートターン (不整地)		総合成績		
				得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点
97	藤井 耕司	SBIV	マイアスキーアカデミー	276	1	※	※	267	1	262	3	267	3	271	2	1343	1	認定
92	仁井田 薫	SBIV	太平山スキー場オーバスプロスキースクール	269	2	※	※	263	2	266	2	268	1	268	3	1334	2	認定

第44期・45期SIAテレマークスキーデモンストレーター選考会 参加人数 / 5名

No.	選手名	資格	所属校	SPロング TMターン		SPショート TMターン		フリー滑走		ブルーTMターン ジュニアTMターン満点		ヘリックログTM ロングTMターン満点		不整地ショート TMターン		総合成績		
				得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点
108	上野 英孝	TMIV	三浦雄一郎&スノードルフィンズスキースクール	277	1	※	※	277	1	268	1	269	1	274	2	1365	1	認定
105	入倉 庸仁	TMIV	オーストリアスキー教室シャルマン火打	272	2	※	※	273	2	265	2	267	3	276	1	1353	2	認定

※天候不良により種目キャンセル

アルペンスキー女子
ALPINE SKI
WOMENS



湯下 万里
エコパレスノースポーツスクール
デモ認定8期



小上 理恵
木島平プロスキースクール
デモ認定11期

44/45th
Demonstrator
Selection
meeting

スノーボード
SNOW
BORAD



藤井 耕司
マイアスキーアカデミー
デモ認定15期



仁井田 薫
太平山スキー場オーバスプロスキースクール
デモ認定1期

テレマークスキー
TELE
MARK
SKI



上野 英孝
三浦雄一郎&スノードルフィンズスキースクール
デモ認定4期



入倉 庸仁
オーストリアスキー教室シャルマン火打
デモ認定4期

会員研修規程運用に関する説明 (平成24年10月1日より施行)

活動状況によって「活動会員」と「維持会員」に明確に分け、4年毎の更新制となっています。

- 1.更新年度は各会員の入会年度により異なり、入会した年度より起算して4年毎に更新年度が決定されます。
- 2.活動会員になろうとする場合、公認スキー学校への所属と4年間(SIA会計年度4期)に8単位取得と救急法の資格が有効であることが必要条件となります。
- 3.更新年度に研修会の参加義務を果たしている場合、活動会員として更新され翌年度より4年間(SIA会計年度4期)有効となり、公認スキー学校の構成メンバーとなれます。但し、この期間中救急法の受講を有効期限内に修了し、更新しなければいけません。もし、更新しない場合は維持会員となります。
- 4.更新年度に研修会の参加義務を果たしていない場合は維持会員となります。
- 5.維持会員が活動会員になろうとする場合は、研修会の参加義務を果たし届け出ると、届出日より活動会員となります。(下記の更新日に変更はありません。入会年月日に応じたものとなります。)

来期より会員更新サイクルが変更になります

- 入会時のみ、有効期限が異なりますが、その後4年に1回の有効期限に合わせ、全員が一斉に有効期限を迎えるように変更いたします。

	第40期	第41期	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期
既存会員パターン1	入会				更新			
既存会員パターン2		入会			更新			
既存会員パターン3			入会		更新			
既存会員パターン4				入会	更新			
44期入会					入会			
45期入会						入会		
46期入会							入会	
47期入会								入会

全会員一斉に活動会員として更新(取得単位数はリセット)

←47期までに2単位

44期より全員一斉に更新時期を変更し、それまでの取得単位数はリセットの上、全員が活動会員に。救急法については有効期限内に終了し、更新しなければ維持会員となります。

+++ 救急法受講の手引き +++

活動会員には救急法講習を受講することが義務付けられています。

下記のいずれかに参加し、認定証・受講証・修了認定カードのコピー(画像可)をSIA事務局に提出してください。

- 消防署普通救命講習 ●消防署上級救命講習 ●日本赤十字社救急法基礎講習 ●消防署応急手当普及員養成講習 ●日本赤十字社救急法救急員養成講習

会員研修規程

3.資格更新 (2)活動会員は下記に定める救急法講習会のいずれかを受講し修了する。ただし、それぞれの有効期限内に更新しなければならぬ。

- ①消防署 普通救命講習または上級救命講習または応急手当普及員
- ②日本赤十字社 救急法基礎講習または救急法救急員養成講習
- ③上記①、②の講習会と同等の内容を有する講習(教育部が認めたもの)
- ④医師、看護師等の医療資格保持者は、受講したと見做す

会員研修会の単位も取得できます。

- SIAまたはSIA各支部主催の講習会等に参加した場合、申請方法・登録料等については、主催者の指示に従ってください。
- 個人で受講した場合、認定証・受講証・修了認定カードのコピー(画像可)に単位登録申請用紙と登録料を添えて、SIA事務局に提出してください。
※単位取得を希望しない場合は、単位登録申請用紙と登録料は不要です。

個人で 受講した場合	●消防署普通救命講習 ●日本赤十字社救急法基礎講習 登録料：1,000円 取得単位：2単位 (42期は無料)	●消防署上級救命講習 ●日本赤十字社救急法救急員養成講習 ●消防署応急手当普及員養成講習 登録料：2,000円 取得単位：4単位 (42期は無料)
---------------	-----------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------

新型コロナウイルス感染症の影響による特別措置について

2020年1月以降に切れる(または切れた)会員については延長を認めています。取得期限は最大2021年9月末日までとします。ただし、今後のコロナウイルスの状況を鑑みながら、早期の取得を推奨します。

維持会員から活動会員への復帰について

《活動会員の必要条件》 ・研修会参加(4年間に8単位取得) ・救急法講習会修了 ・公認スキー学校に所属
維持会員が活動会員になろうとする場合は、これらを実し、届出いただく必要があります。

●研修会参加義務(4年間に8単位取得)を果たしていない場合●

前回の更新時に不足していた単位(*)を取得した後に、「活動会員復帰申請書」を申請料(1,000円)とともに提出してください。

※ご不明な場合は、SIA事務局までお問合せください。

●救急法講習会を修了していない場合●

「救急法講習会 受講の手引き」をご覧ください、修了証等のコピーをSIA事務局に提出してください。

会員の皆様が安心してスキー活動に専念できるように、また公認校の皆様が健全な運営をされる上でも、万一の事故に備えた保険補償制度は必要不可欠なものであると思われます。その一環としてSIAでは会員及び公認校の皆様のために毎年、「SIA会員総合補償制度」及び「SIA公認スキースクール賠償責任補償制度」を設けています。

1. SIA会員総合補償制度

SIA会員で9月末日迄に会費を納入した方に適用される制度です。

※2020年はコロナ禍における特別措置として、「9月末日迄」を「11月末日迄」へ延長致しました。

◇SIA会員総合補償制度 補償内容

傷害死亡	傷害入院日額	傷害手術費用	個人賠償責任
200万円	2,500円/1日	2.5万円	5,000万円

*傷害支払対象期間：事故日より180日／支払限度日数：入院180日 通院90日

①傷害死亡および傷害入院日額、傷害手術費用

会員（プロ教師、アルバイト・インストラクター、その他）の公認スクールでの業務中（オフシーズンの業務含む）のご自身の傷害を事故日から180日以内を対象に補償する制度です。

②個人賠償責任

日本国内での日常生活に起因する（=業務中以外の）個人賠償責任を補償する制度です。

2. SIA公認スクール賠償責任補償制度（SIAと各スクールで加入）

◇日本国内で、スキースクールが誤って生徒または他のスキーヤーの方などにケガをさせてしまった場合などに、その結果としてスキースクールが法律上の賠償責任を負うことによる損害を補償する制度です。

◇次のような内容が支払いの対象となります。

損害賠償金（示談や判決等により決定されたもの）事故発生時、損害防止、軽減のために必要な費用（応急手当、緊急措置費用等）弁護士報酬等の訴訟費用

◇補償内容

賠償限度額：5億円／1事故（対人・対物共通）
（事故負担額：5万円）

☆ 主な賠償責任保険対応の裁判案件 ☆

◆平成13年2月発生事故 【裁判】

○事故内容：某公認スクールの高校スキー修学旅行講習中の受講生が、チケット売場でチケット購入中の第三者に衝突。相手が脊椎骨折の重傷を負った事故。

○原告損害賠償請求総額：約4200万円

○平成16年11月4日 裁判所和解案

・損害賠償総額：2136万6213円

◆平成13年2月発生事故 【裁判】（平成15年に相手が裁判所へ訴えを起こす）

○事故内容：某公認スクールの中学スキー修学旅行講習中の受講生が、一般スノーボーダーと衝突。相手が左足骨折の重傷（全治2年）を負った事故。

○原告損害賠償請求総額：約300万円

○平成18年11月 裁判所和解案

・損害賠償総額：174万円

◆平成16年3月発生事故 【裁判】

○事故内容：当該公認スクールの高校スキー修学旅行の受講生が、トレン講習中にトレンからはずれ、立木に衝突。左足骨折の重傷を負った事故。

○原告損害賠償請求総額：約400万円

○平成19年11月 裁判所和解案

・損害賠償総額：207万円

◆平成20年3月12日発生事故 【弁護士案件】

○事故内容：当該スキースクールの中学校修学旅行受講生がトレン滑走中に、他校引率教頭に追突。

教頭=右膝靭帯断裂。当該受講生=ケガ無し。

○原告損害賠償請求額：約770万円

○平成22年7月 示談成立

・損害賠償総額：490万円

◆平成26年2月6日発生事故 【裁判】

○事故内容：当該公認スクールの中学校修学旅行受講生（初心者）がトレン中に受講生同士で衝突。前方の受講生が右腕複雑骨折。入院、手術。後遺障害の可能性。

○原告損害賠償請求総額：約850万円

○平成28年6月 裁判所和解案

・スクール側が、受講生に対し、243万6126円を支払う。

○あいおいニッセイ同和損保・保険金支払総額

：303万4126円（免責5万円差引後）

○内訳：原告側へ支払=243万6126円 弁護士費用=64万8000円

☆直近5年間での主な賠償責任保険対応案件☆

◆平成27年3月14日発生事故 【弁護士案件】／平成30年6月保険金支払

○事故内容：当該公認スクールの小学校修学旅行受講生が受講中に一般スキーヤーと衝突。受講生が左大腿骨骨折の重傷。入院。手術。脚長差のため完治まで10年。

○賠償額：直接の加害者が被害者に520万円を支払い、当該スクールには求償しないことで決着。但し、後遺障害が発生した場合は、別途交渉要。

○あいおいニッセイ同和損保・保険金支払額

：弁護士費用+調査会社費用=88万円

◆平成30年3月12日事故【弁護士案件】／令和2年1月保険金支払

○当該公認スクールインストラクターが、片足斜滑降の指導中にゲレンデ上より滑走してきた一般スキーヤーと衝突。

相手：右膝粉碎骨折。緊急手術の後、2か月半の入院。

約半年間の休職。当該スクールに1200万円の損害賠償請求。

別途、相手健保組合より250万円の損害賠償請求有り。

○あいおいニッセイ同和損保・支払保険金：賠償額 + 弁護士費用他

=275万6150円

〈SIA会員総合補償制度加入手続きについて〉

9月末日までに年会費を納入した会員に適用されます。
10月1日以降は年会費に2,000円プラスしてご入金頂くと追加で加入できます。
10月1日以降に新規入会の認定会員については随時加入が可能です。

〈加入状況の確認について〉

SIA会員総合補償制度加入状況については、宛名ラベルとP15「宛名ラベルの見方」を併せてご確認ください。

〈年会費〉

ステージⅣ（正会員）…………… 15,000円
ステージⅢ（正会員）…………… 13,000円
ステージⅡ（正会員）…………… 11,000円
ステージⅠ（認定会員）…………… 6,000円

〈納入先〉

●現金書留の場合

〒104-0032東京都中央区八丁堀2-2-9 コバキンビル3F
公益社団法人 日本プロスキー教師協会 事務局

●銀行振込の場合

三井住友銀行 京橋支店 普通預金 7098636
公益社団法人 日本プロスキー教師協会

【報告】今シーズン行われた検定会／検定合格率・開催状況

◆アルペンスキー・ステージII 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
めいほうスキー場	3月1日～3日	10	0	10	7	70.0%
菅平高原スノーリゾート	3月2日～4日	10	0	10	6	60.0%
朝里川温泉スキー場	3月11日～13日	9	2	11	4	36.4%
志賀高原ノノ瀬スキー場	3月16日～18日	12	3	15	15	100.0%
合計		41	5	46	32	69.6%

前年度実績：受験者数35 合格者30 合格率85.7%

◆アルペンスキー・ステージIII 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
めいほうスキー場	3月1日～3日	4	7	11	7	63.6%
山形赤倉温泉スキー場	3月2日～4日	3	2	5	4	80.0%
菅平高原スノーリゾート	3月2日～4日	4	2	6	5	83.3%
朝里川温泉スキー場	3月11日～13日	4	0	4	3	75.0%
志賀高原ノノ瀬スキー場	3月16日～18日	8	5	13	8	61.5%
合計		23	16	39	27	69.2%

前年度実績：受験者数49 合格者23 合格率46.9%

◆アルペンスキー・ステージIV 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
安比高原スキー場	4月6日～9日	8	17	25	9	36.0%

前年度実績：受験者数29 合格者12 合格率41.4%

◆テレマークスキー・ステージII 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
朝里川温泉スキー場	3月11日～13日	3	0	3	3	100.0%

前年度実績：受験者数5 合格者5 合格率100.0%

◆テレマークスキー・ステージIV 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
安比高原スキー場	4月6日～9日	1	0	1	0	0.0%

前年度実績：受験者数2 合格者2 合格率100.0%

◆スノーボード・ステージII 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
山形赤倉温泉スキー場	3月2日～4日	3	0	3	3	100.0%
神立スノーリゾート	3月16日～18日	4	0	4	3	75.0%
合計		7	0	7	6	85.7%

前年度実績：受験者数6 合格者6 合格率100.0%

◆スノーボード・ステージIII 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
山形赤倉温泉スキー場	3月2日～4日	3	1	4	1	25.0%
神立スノーリゾート	3月16日～18日	1	0	1	0	0.0%
合計		4	1	5	1	20.0%

前年度実績：受験者数3 合格者1 合格率33.3%

◆スノーボード・ステージIV 検定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
安比高原スキー場	4月6日～9日	2	0	2	0	0.0%

前年度実績：受験者数1 合格者0 合格率0.0%

◆アルペンスキー・イグザミネー事前実技試験

実施会場	開催日	受検者	合格者	合格率
朝里川温泉スキー場	3月4日	1	1	100.0%

前年度実施無し

◆アルペンスキー・イグザミネー認定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
安比高原スキー場	4月6日～9日	2	11	13	6	46.2%

前年度実績：(新規のみ開催)受験者数2 合格者1 合格率50.0%

◆スノーボード・イグザミネー認定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
安比高原スキー場	4月6日～9日	1	0	1	0	0.0%

前年度実施無し

◆テレマークスキー・イグザミネー認定会

実施会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
安比高原スキー場	4月6日～9日	2	1	3	3	100.0%

前年度実施無し



行事要項

各行事の詳しい要項・申込用紙等は、SIAホームページをご覧ください。

第43期定時会員総会 / 〈1/2の出席(委任状含む)が必要です〉

**新型コロナウイルス感染の状況により、開催方針を変更する場合があります。
その場合、昨年同様にご出席をお控え頂き、動画配信をご視聴いただくことを検討しています。**

【日 時】 令和4年11月10日(木)13:00～16:30
※ライブ配信も予定しています。
【受 付】 12:20～12:50 解散16:30
【場 所】 国立オリンピック記念青少年総合センター
東京都渋谷区代々木神園町3-1

【議 案】 (1)第1号議案…第43期事業報告の件
(2)第2号議案…第43期収支決算報告の件
(3)報告事項…第44期事業計画案・収支予算案の件
※ 議案終了後、フリートークを行います。

【注意事項】

- 総会成立するためには全会員の1/2の出席(委任状含む)が必要です。委任状「ハガキ」を速やかにご提出ください。
- 今回のSIANEWSに同封したハガキ又はSIAホームページ内『第43期定時会員総会出欠届・委任状フォーム』で出欠の回答をください。
委任(欠席)の場合はもちろん、出席の場合も必ず送付してください。
※電磁的方式(E-mail)で送付された場合、委任状ハガキの提出は必要ありません。
- 公益社団法人の定款では会費滞納による除名は行いません。2年以上会費を滞納すると、総会審議を経ずに「資格喪失」となりますのでご注意ください。
- 総会全日程(定時会員総会及びフリートーク)に出席し、単位登録料(2単位分1,000円)を納めた方は、会員研修会の単位(2単位)を取得出来ます。(委任状の方は単位の対象になりません。)
- ライブ配信を予定しています。
オンライン出席による会員研修会の単位(2単位)取得も可能とする予定です。
- 出席の方は送付資料(事業報告、決算書、議事録、本案内)をご持参ください。
- 第43期(令和3.10.1～令和4.9.30)年会費を期日迄に納入された方はSIA教師総合補償制度に加入されます。SIA教師総合補償制度はスクール活動以外の個人賠償も補償されます。期日9月末迄に納入できなかった方は、年会費に2,000円プラスして納入して戴ければ、追加で保険加入出来ます。

- 総会運営をスムーズにするため、当日ご質問及びご意見のある方は事前にメール、FAX等で事務局まで御連絡ください。
- 当日永年会員表彰を行います。該当者には直接御連絡いたします。

【提出の方法】

- 出席を予定されている会員は…
出席に印を付けた上に、万一ご都合が悪くなった時のために、委任状として提出して頂けると助かります。
- 欠席予定の会員の場合は…
総会前日までに必着で提出をお願い致します。
委任状用ハガキ、若しくは、SIAホームページ内『第43期定時会員総会出欠届・委任状フォーム』をご利用ください。
※電磁的方式で送付された場合、委任状ハガキの提出は必要ありません。
- 総会に関する詳しい資料(事業報告・決算書・議事録)のお届けは10月下旬から11月上旬になります。本協会の決算が9月末であり、理事会の決議を経て決算数字が確定する関係上、このようなスケジュールとなります。
お送りした資料の内容をご確認戴き、委任または議決権行使の内容を変更する場合はご連絡ください。変更の連絡がない場合は、お送り戴いた「委任状・議決権行使」の内容をそのまま採用致します。

スノースポーツ教師のための実践英語

【講 師】 吉岡郁栄 SIA理事(アルペンスキー・ステージIV/Hakuba47スキーアカデミー)

〈初級編・オンライン〉

【日 時】 令和4年8月20日(土)21日(日)
19:00～21:00

【参加費】 5,600円
(講習費、単位登録料、税込み)

【取得単位】 2単位

〈中級編・オンライン〉

【日 時】 令和4年9月3日(土)4日(日)
19:00～21:00

【参加費】 5,600円
(講習費、単位登録料、税込み)

【取得単位】 2単位

〈初級編・集合〉

【日 時】 令和4年8月6日(土)10:00～15:00

【会 場】 SIA事務局
【参加費】 5,600円
(講習費、単位登録料、税込み)

【取得単位】 2単位

スノースポーツ教師のための実践中国語

〈オンライン〉

【日 時】 令和4年9月7日(水)
19:00～21:00

【参加費】 2,800円
(講習費、単位登録料、税込み)

【取得単位】 1単位

【講 師】 王聖慧

ステージⅢ基礎理論検定会(講義=オンライン、試験=集合)

【講 義】 令和4年11月中旬～試験日まで 動画配信

【試 験】 令和4年12月上旬(1日間)予定
試験会場は全国4会場程度を予定。
いずれかの会場で受験していただきます。

【参加費】 34,500円 ※参加費は変更になる場合があります。

【申込受付期間】 令和4年10月1日(土)～31日(月)

【取得単位】 4単位

【科 目】 外国語、冬山の安全対策論、技術指導法I、技術指導法II、力学、
救急法、対象に応じた指導(障がい者への指導)、技術指導法、技術論

ステージⅣ基礎理論検定会(講義=オンライン、試験=集合)

【講 義】 令和4年11月中旬～試験日まで 動画配信

【試 験】 令和4年12月上旬(1日間)予定
試験会場は全国4会場程度を予定。
いずれかの会場で受験していただきます。

【参加費】 35,400円 ※参加費は変更になる場合があります。

【申込受付期間】 令和4年10月1日(土)～31日(月)

【取得単位】 4単位

【科 目】 外国語、技術指導法I、技術指導法II、スノースポーツ産業の現況、
トレーニング論・基礎と専門、コンディショニング、スキーの山岳と気象・雪崩

S-B-B認定整備技術者セミナー オンライン講習

【受講期間】 令和4年9月12日(月)～10月7日(金)

【参加費】 3,750円

【取得単位】 2単位

研究レポート 下記のいずれかを選択(選択したテーマを明記すること)

「SIAオフィシャルメソッド」

Part1 アルペンスキーテクニック について
Part2 スキーの指導 について
Part3 より専門的な指導 について

Part4 スノーボード について
Part5 テレマークスキー について
Part6 スノースポーツ教師に必要な知識 について

「SIAオフィシャルメソッド スノーボードプラス」

Part1 スノーボードテクニック について
Part2 スノーボードの指導展開 について

提出方法: SIA事務局に提出。
郵送に加え、E-mail(info@sia-japan.or.jp)可。(FAXは不可)
提出期限: 9月30日(金)(消印有効)

取得単位: 2単位 ※今期は単位登録料は(2単位=1,000円)は無料です。
注意事項: •用紙サイズはA4で提出すること。A4サイズ以外は認めない。
•内容は1600字程度でまとめること。

SIA公認校で日々活動している 会員の方をリレー形式でご紹介



小川 純子 さん

アルペンスキー・ステージⅢ

所属校/ジャムプロスキースクール

会員の皆様、こんにちは。
ジャムプロスキースクールの小川純子と申します。
私がスキーを始めたのは、小学校4年の頃でした。父に連れられ、近くのスキー場へ。
楽しくて楽しくて、「もう一回、もう一回」と滑っていたことを覚えています。
高校卒業後、インストラクターとして6、7年活動していましたが、その後、実家のある京都に戻り、結婚、出産、育児をし、インストラクターの仕事は離れていました。
子供たちも大きくなってきた近年、また、大好きだったスキーの仕事がしたいと思い現在に至ります。
ジャムプロスキースクールでは、小さなお子様からご年配の方、ご家族やご夫婦、グループやプライベートなど様々なクラスを担当させて頂いています。スキー技術の向上はもちろんのこと、大自然で行うスポーツの楽しさ、爽快感などを伝えられたらと思っています。
「スキーって楽しい!」「もっと滑りたい!」「もっと上手になりたい!」と思って頂けるようなレッスンを心がけています。
その為には、私自身も、もっともっと向上しなければと、現在、ステージⅣを受験中です。
苦手種目があり、恐怖心がなかなかとれず、苦戦していますが、この気持ちもきっと今後のレッスンにいかせると思い、克服できるように頑張りたいと思います。
また、教えてくださったり、励ましてくださる、スタッフの皆様にも感謝です。
いつもありがとうございます。
これからも、生涯現役インストラクターを目指して、精進していきたいと思っております。
ありがとうございました。

NEXT 小川 純子さんよりの次号紹介予定会員
井上 唯衣さん(エコーパレスノースポーツスクール)



前田 敦子 さん

アルペンスキー・ステージⅢ

所属校/小樽天狗山スキースクール

こんにちは初めまして!
小樽天狗山スキースクールの前田敦子です。
私とスキーのかかわりは、小学生時代に数回滑りに行った程度。大学生時代で行こうと言ってくれる人が現れ、その後はスキーブームに乗って調子にのり、ブームが終わった後は細々と連れて行ってくれる友人が続き、最後にたどりついたのが北海道・小樽の天狗山でした。
天狗山スキースクールには、「地獄の特訓」という名の、宿泊、食事、リフト券付きの一週間の滞在型のレッスンがあります。最初「地獄の…」と聞いて、なんでわざわざ「地獄」に行かないかならないの?と内心思っていました(笑)、ご縁とは不思議なものです。もうあれから15年近く通っています。
子供のころから滑ってきた方や、レースや大会に出られていた方とは異なり、私はへたくそなチャラチャラとした我流のレジャースキーヤーで、まさか自分がスキー教師になるとは夢にも思っていませんでした。スポーツは中学生時代にバレーボール部に所属、自分の運動能力のなさをいやというほど思い知り、そこからはなにをしてもスポーツは絶対うまくなるとトラウマになっていましたが、初めて天狗山でスキーを教わり、悔し涙とうれし涙を経験、そこから少しずつ私の気持ちが変わり始めていきました。
そんな時インバウンドが増えはじめ、本業の旅行業の仕事で英語を使うので、スキーの先生やリフトのおじさんから困っている外国の方々に助けを求めてほしいと言われるようになり、お手伝いをするのならスキーの基本ぐらい勉強しようかな、...と言うのがスキー教師になるきっかけでした。
レジャースキーヤーを卒業、決別しなくてはならないことにはかなり悩みましたが、周りの方々に背中をおされ、支えていただき、見守っていただき、ただただ感謝するばかりです。昨年ステージⅢを合格させていただけたのも、たくさんの方々のお陰で、一人では達成できなかったと思います。
スポーツは上手にならないとトラウマになっていたり、レジャースキーの中で楽しく滑りたいけど他のスキーヤーの迷惑にならないかと悩んでいる方は、ぜひ小樽の天狗山で私と一緒に滑りませんか?(街に近いので、滑るのに疲れたり飽きたりしたら、観光グルメ遊びにも行けちゃいます!)
スキー業界も旅行業界も、新型コロナの多大なる影響を受けていますが、スキーも旅行もその姿ややり方が変わることはあっても、消えてなくなってしまうことは絶対にないと信じています。少しずつ明るい兆しが見えています。決して悪いことばかりではなかったと振り返った時に思えるように、これからも前へ進んでいきたいと思っております。

NEXT 前田 敦子さんよりの次号紹介予定会員
山中 和也さん(ジャムプロスキースクール)



酒井 綾子 さん

アルペンスキー・ステージⅡ

所属校/苗場スノースクール

こんにちは。苗場スノースクールの酒井です。
この文章を書いているのは5月ですがまだまだ、スキーを滑っている方々が沢山いらっしゃいますね。
これからのシーズン皆さんがどんな身体作りをしているのか気になりますが、私はホットヨガくらいしかせず怪我をしない身体作りくらいしかしていません(^_^;)何か良いトレーニング方法こんな事やってます等あったら教えてほしいです。
又、スキーシーズンはどの様なモチベーションで皆さん取り組まれているのかな?とか、雪山での生活、仕事と両立している方々も沢山いらっしゃると思うので普通の感覚だと中々出来るものでは無いのではと常々思っています。
私自身は、楽しいからスキーをやっているに尽きるのですが、その楽しさを伝えていける様に子どもから大人へのレッスンの仕方を考えていけたらなと思っています。
私が続けてこれたのは、無理せず出来る時にやる。
子どもの頃からスキー場へは行っていたのですがスキーはやらずリハビリばかりで遊んでいました。スキーをやりだしたのは小学生になってから友達が誘ってくれてやっと重い腰を上げたのを覚えています。
まずは転ばないで滑る事を目標に、そこから友達と滑る楽しさに気付いたのか今まで、細く長く続けています。
目標は70歳以降も滑りたいと周りの叔父様方を見ていて思います。
色々お世話になった方々が皆さん元気に滑ってレッスンしている姿をみているとやらなくてはならないと思います。人生の先輩として感謝し尊敬します。
又、来シーズンも皆様にお会い出来る事を楽しみにしています!

NEXT 酒井 綾子さんよりの次号紹介予定会員
齋藤 幸太朗さん(INOUE K2 プロスキースクール)

スキー教師を続けていくためのヒント

稲見 紫織 さん
アルペンスキー・ステージⅣ

所属校/Ski-est乗鞍



SIA会員の皆様こんにちは。Ski-est乗鞍の稲見紫織と申します。通年、スクールの母体である株式会社Ski-estの社員として働いています。忙しくはありますが、貴重な経験を沢山することができ、毎日充実しています。社会人になるまでスキーをしたことがなかった私。入社1年目に志賀高原で生まれて初めてスキーを履き、スキーをはじめました。幼少期から

様々なスポーツをしてきましたが、その中でもフェンシングとテニスのコーチからはなぜか「手を怪我するからスキーはするな」と言われ、スキーは縁がないものだと思っていました。今は新しい世界が広がり、スキーをする日はいつも新鮮で楽しいです。ダメって言われたことをする時って何とも言えない背徳感と喜びがありますよね。スキーをする時、私はまさにそんな気分です。また、色々なスポーツを経験してきたからこそ、レベル差も年齢差も関係なく大勢の人と一緒に楽しめて、向上心が尽きない、こんなに素晴らしいスポーツは他にないと強く感じています。

そんな私が教師として活動するようになってから5シーズン目となりました。常連のお客様が多く、私をスキーデビューの姿から知っているようなお客様のレッスンを担当してもいいのだろうかと悩み葛藤は尽きませんが、何かひとつでも上達のヒントがお伝えしたい、楽しい時間を過

ごしてもらいたい、目の前のお客様が笑顔だと嬉しい、という気持ちが原動力となり、雪上立っています。そのためにもっと自分が成長しないといけないと実感する日々です。

スキースクールの他に書籍の編集業務をしている弊社では、スキーヤーの方々以外にも様々なジャンルのアスリートや指導者の方と仕事を通じてお話をさせていただく機会が多くあります。お話を聞く中で、スキーとの共通点やどんな感じで置き換えられるか等、ついスキーと関連付けてしまいます。結局、オフシーズンもスキーのことを考えている時間が多いかもしれません。

こんな風にスキーを続けられているのもまずは自分自身が楽しんでいるからこそ。この魅力溢れるスキーの楽しさを普及できるよう、今後微力ながら尽力していきたいと思っています。

NEXT 稲見 紫織さんよりの次号紹介予定会員
板垣 玲奈さん(ヨーデルスキー学校)

資格認定

◆アルペンスキー・ステージⅡ

有吉忠一、石井雅萌、石坂裕、伊藤匠、大江悠太、岡本裕一、川村智夢、吉川弥人、CLARKE JACK PHILLIP、佐藤博美、澤豊治、下條貴志、白沢真二、杉田海、杉本知穂、鈴木元、園田ひみ子、武田伸幸、田中秀和、塚田健、富田ありさ、中嶋典子、中西彩夏、永野誠、永原晶歩、難波勇吉、樋浦康生、フィンドレー咲夢、宮内裕大、三輪安伸、山中和也、李英豪

◆アルペンスキー・ステージⅢ

秋山紗英子、阿部貴志、遠藤昭洋、大川龍、金井秀列、鎌田司、齋藤幸太朗、佐々木真一、佐々木優、鈴木則彦、高久正一郎、竹井克己、土屋勇輝、中村真大、西澤隆、能村貴宣、林淳一、原田美来、馬場木の実、福本喬、古川隼英、星篤子、前川夏穂、丸山悠介、三戸呂拓也、村島亮介、山田芳郎

◆アルペンスキー・ステージⅣ

浅田和仁、北村祥子、佐野三悦、中村哲也、仁井田薫、濱俊江、馬場猛、松葉陽祐、守田耕治

◆スノーボード・ステージⅡ

石川勇太、重川雄喜、加藤律樹、南雲義隆、新國寿和、山田昌宏

◆テレマーク・ステージⅢ

秋山紗英子、秋山慎太郎、藤原章倫

障がい者スキー教師認定制度

障がい者スキー委員会では、障がい者スキー受け入れの体制構築のため、全国の公認スキー学校に有資格者を置くことを目標にしています。

日本財団の助成を受け、認定会に合格し公認スキー校で障がい者対応をしていただける方には、認定会参加経費(宿泊費・リフト券費用等)の助成を行っています。

今シーズン開催した障がい者スキー教師認定会では62名の方が合格されました。

Supported by
**日本財団**
THE NIPPON FOUNDATION



体力と動作の科学② スキーヤーの体力 女子選手の脚筋力

新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター

三浦 哲

今回は女子選手の脚筋力について示します(図)。表に女子アルペンスキー選手の等速性膝関節筋力と競技力の関係を示しました。各報告の被験者の競技レベル・競技力の指標と、等速性膝関節筋力の角速度との相関関係の結果を示し、「日本ナショナルチームと大学選手の比較」(Abeら, 1992)は、ナショナルチーム群と大学選手群の統計的な比較(Wilcoxon検定)の結果を示しました。



図 等速性膝関節伸展・屈曲筋力測定(三浦たち, 2019)

●成年女子選手の脚筋力

○国際トップ・国際レベル

国際トップレベルとして、オーストリア・アルペン・ワールドカップ(WC)チーム女子20人の等速性60deg/sec膝関節伸展・屈曲筋力とWCで3位に入った回数との相関関係は、統計的に認められませんでした(Neumayrら, 2003)。また、国際レベルのアメリカナショナルチーム女子アルペンスキー選手においても、等速性(30・180deg/sec)膝関節伸展筋力とFIS:SL・GSポイントとの相関もみられませんでした(HaymesとDickinson, 1980)。これらのことから、国際レベルでは、ある程度の必要な筋力がある等の影響から、競技力が高くなっても、脚筋力が高い関係はみられないレベルにあると考えられます(高い脚筋力をさらに高くすることも限界があり、維持している可能性もあります)。

○国際レベルから国内レベル

国際から国内レベルにかけての国内成年女子21名(21.3±2.6歳)を対象とした研究では、全日本スキー連盟(SAJ)回転・大回転ポイントと等速性膝関節伸展・屈曲筋力(60deg/sec・180deg/sec)絶対値・体重比の全ての項目で、負の強いから中程度の相関が有意または有意傾向が示されています(三浦たち, 2019)。また、成年から高校までの幅広い年齢の選手27名(18.0±2.0歳)を対象にした研究ではSAJ回転ポイントと等速性膝関節伸展・屈曲筋力(60deg/sec)に中程度の有意な相関が認められています(山根ら, 1993)。

しかし、日本ナショナルチーム9名と大学選手10名の女子アルペンスキー選手(23~16歳)の膝伸展屈曲筋力を比較し、等尺性収縮(角速度0°/secおよ

び短縮性収縮(等速性角速度30°/sec)で統計的な有意差は認められませんでした(Abeら, 1992)、前述した三浦ら(2019)及び山根ら(1993)の競技力が高いことで短縮性伸展・屈曲筋力が高くなる関係はみられ、国内から国際へのレベルでの技術系種目において、短縮性収縮を高めていく必要があるといえます。細かい点を見ると、表にある0°/sec(等尺性)・30°/secで群間の差がなく、60deg/sec・180deg/secで相関があることで角速度が異なることの違いや、測定人数、さらには、1990年代の論文データに対しては、近年のカービングターンにより、脚の筋肉への負荷が大きくなる可能性など、これらの影響も考えられますので、今後の詳細な分析が必要となります。また、表には-30°/secの伸張性収縮もありますが、このことについては違う機会に示したいと思います。

●高校女子選手の脚筋力

高校女子アルペンスキー選手のみ106人を対象とした研究でも、180deg/sec・60deg/sec膝関節筋力絶対値とSAJ:SL・GSポイントは、全ての項目で弱い負の相関がみられました(三浦ら, 2020)。成年女子選手は、脚筋力と競技力で負の強いから中程度の相関でしたが、高校女子選手は負の弱い相関であり、技術・脚筋力が共に発達途上の影響が考えられます。競技力を高めるために膝関節伸展・屈曲筋力の強化は、技術と合わせて必要です。

さらに、60deg/secでは負の弱い相関がみられましたが、180deg/secの膝関節伸展・屈曲筋力体重比は、SL・GSポイントとの相関がみられませんでした。国内成年女子選手は、負の中程度の相関が有意または有意傾向であり、発育・発達期の高校女子選手の速い速度での体重に対する筋力発揮が発達途上であるため、成年と異なって個々でばらつきがある可能性があり、180deg/secのような速い動作での体重に対する筋力については、体脂肪率や動作の影響も含めて留意して高める必要があります。

●脚筋力の強化

脚筋力トレーニングのお勧めは、以前に紹介したスクワットやランジとなりますが、膝屈曲筋力は、十分に負荷をかけることが難しい場合があり、筋力向上が進まないようでしたら、ヒップリフト等も活用して行ないましょう。

表 女子アルペンスキー選手の等速性膝関節筋力と競技力の関係

競技レベル・競技力指標	筋収縮・角速度		短縮性				文 献
	伸張性	等尺性	30° /sec	60° /sec	180° /sec		
国際	国際トップ(オーストリアWCチーム) :ワールドカップ3位以内の回数		相関なし				Neumayr et al, 2003
	国際レベル(アメリカチーム) : FIS回転・大回転ポイント	相関なし		相関なし		相関なし	Haymes and Dickinson, 1980
国際から国内	国際・国内成年 : SAJ回転・大回転ポイント				左右伸展・屈曲: 強いから中程度 の相関	左右伸展・屈曲: 強いから中程度 の相関	三浦ら, 2019
	国際・国内成年~高校 : SAJ回転ポイント				SLと伸展・屈曲: 中程度の相関		山根ら, 1993
	日本ナショナルチームと 大学選手の比較	絶対値伸展・屈曲 : 有意差あり 体重比伸展 : 有意差あり	有意差なし	有意差なし			Abeら, 1992
	国際・国内高校 : SAJ回転・大回転ポイント				左右伸展・屈曲: 弱い相関	左右伸展・屈曲: 弱い相関	三浦ら, 2020

【文献】 Neumayr, G., Hoertnagl, H., Pfister, R., Koller, A., Eibl, G., Raas, E. Physical and physiological factors associated with success in professional alpine skiing. Int J Sports Med, 2003, 24(8), 571-575.
 Haymes, E. M., Dickinson, A. L. Characteristics of elite male and female ski racers. Medicine and Science in Sports and Exercise, 1980, 12(3), p.153-158.
 三浦哲, 加藤稜大, 西野勝敏, 荒川正昭. 成年女子アルペンスキー選手の等速性膝関節筋力・屈曲筋力と競技力の関係. 日本スキー学会2019年度秋季大会講演論文集, 2019, pp.8-11.
 山根真紀, 小林規, 石毛勇介. 女子アルペンスキー選手の身体組成と動的筋力. 日本スキー学会誌, 1993, 3(1), p.50-57.
 Abe, T., Kawakami, Y., Ikegawa, S., Kanehisa, H., Fukunaga, T. (1992) Isometric and isokinetic knee joint performance in Japanese alpine ski racers. J. Sports Med. Phys. Fitness, Vol. 32, No.4, pp. 353-357.
 三浦哲, 加藤稜大, 齋藤大將, 西野勝敏, 荒川正昭. 高校女子アルペンスキー選手の等速性膝関節筋力・屈曲筋力と競技力の関係. 日本スキー学会第30回大会講演論文集, 2020, p.40-43.

ISIA役員改選

2022年4月8日(金)14:00~16:00(イタリア時間)に行われたISIA理事会において役員改選が行われ、杉山公信専務理事がISIA副会長に再任いたしました。

〈ISIA Board Member 2022.April~2026〉 President : Vittorio Caffi (IRL) 再任 Vice President Europa : Valentin Kiedaisch (GER) 再任 Vice President America : Martin Bacer (ARG) 新任 Vice President Pacific Area : Kiminobu Sugiyama (JPN) 再任	Advisor (理事) 1.Wojtek Woznica (POL) 新任 2.Timo Welsby (FIN) 再任 3.Sandi Murovec (SLO) 再任 4.Tomisalv Sepic (MNE) 再任	Treasure (会計) 1.Katalin Egri (HUG) 再任 Auditors of Fund(会計監査) 1.Diego Munera (ESP) 新任 2.Codru Popescu (ROM) 新任
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2022~2023 SIA公認校ポスターデザイン画公募のお知らせ

公認校ポスターデザイン画について今シーズンも一般公募によって決定いたします。当協会のイメージとなる物を皆様方のより良いアイデアで作りに上げていただければと思います。

来るシーズンSIAの顔としてシーズンを迎えるにあたり、一人でも多くの方から公募いただきたく、お知らせいたします。

【公募内容】

- ①テーマ「On the snow again! スノースポーツのふれあい」
- ②公募資格/会員に限らず、広く一般公募とします。
- ③公募数/1名につき何点でも応募可能とします。
- ④締切り期日/2022年年9月30日消印有効

※SIA事務局提出、もしくはメールでSIA事務局宛にデータ添付としてお送りください。

- ⑤著作権及び目録について/採用された場合、著作権は制作者からSIAに移ります。目録は金30,000円贈呈とデザイン制作者名を明記します。
- ⑥採用デザインについて/「SIAポスター」等へ使用いたします。

ご応募いただく際は、あらかじめSIA事務局宛にご連絡ください。制作に関する詳細事項、デザイン画に掲載していただくロゴデータ等をお送りいたします。

正会員(ステージII・III・IV)会員証変更のお知らせ

〈変更点〉

- ・4年に一度、資格更新時の発行といたします。
※資格更新に関する詳細はP4をご覧ください。
- ・紙製からプラスチック製に変更いたします。

〈会員証用顔写真提出のお願い〉

■顔写真について

- ・本人のみを撮影したもの ・正面、無帽、無背景 ・カラーでも白黒でも可

■提出方法

郵送またはメール添付にてご提出ください。

・郵送の場合

送付先：〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-2-9 コバキンビル3F
 公益社団法人 日本プロスキー教師協会 事務局
 ※縦3cm×横2.4cm(ふちなし) ※写真裏面に氏名と会員番号を記入してください。

・メール添付の場合

送信先：公益社団法人 日本プロスキー教師協会 事務局
 E-mail info@sia-japan.or.jp
 ※ファイル形式:JPEG、PNG、GIFの何れか ※画素数縦1024×横768ピクセル(80万画素)以上

■提出締切 2022年8月15日

認定会員(ステージI)会員証について

従来から変更ありません。紙製の会員証です。

年に一度、公認校に所属し、会費を納入し、資格を更新した方に会員証を発行いたします。

顔写真を送付してくださった方へは、ラミネート加工した会員証を作成いたします。

ご希望の方は、8月15日までに顔写真を送付してください。

送付先：〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-2-9 コバキンビル3F
 公益社団法人 日本プロスキー教師協会 事務局
 ※縦3cm×横2.4cm(ふちなし)
 ※写真裏面に氏名と会員番号を記入してください。

ISIAカードについて

従来の会員証は発行いたしておりません。

リニューアルしたISIAカードをISIAから届く予定です。届き次第お届けいたします。

協会ホームページ「会員ログイン」について

「会員専用ページ」を設置し、会員の皆様のみが閲覧出来る情報を掲載しています。

閲覧するには、全会員共通のUsernameとパスワードの入力が必要となります。【Username】sia-member 【パスワード】8a943v

STEP 1

SIA公式ホームページのTOP画面から「会員ログイン」のリンクをクリック。



STEP 2

「会員ログイン」画面で上記「Username」と「パスワード」を入力し「ログイン」をクリック。



STEP 3

「会員専用ページ」にアクセス。様々な情報を掲載しております。



主な掲載内容	・SIA NEWSバックナンバー ・行事スケジュール ・SIAフェスティバルで行われた講習会等の動画 ・インタースキー報告書 ・レッスンやスクール受付業務でご使用いただける外国語資料 ・会員のための「オフシーズンの情報提供の場」 ・各種申請書 ・メダル注文、ネームプレート注文フォーム
--------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

1ヶ月の訓練で稼げる技術を身につける

月収40~80万円が目指せる



無料の電気技術学校

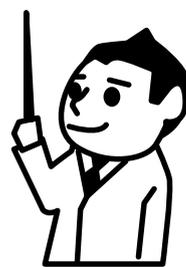
稼げる技術を
無料で伝授

フリーランスとして夏に稼ぐ技術

- 卒業半年後の平均月収 **44.2 万円**
- 最も稼いだ人の月収 **214.5 万円**
- 教える技術は「電気工事技術」
- 皆、未経験・初心者スタート
- 1ヶ月の研修後フリーランス登録
- 面接合格で受講料は**完全無料**

電気工事業界の人手不足解消のため、未経験者でも習得可能な技術を無料で提供。卒業後仕事も提供。

詳細は下記QRより
メルマガ登録



Athlete Face Mask (UNISEX)

品番: BQACC-017

サイズ: S M L XL

価格: マスク専用ランドリーポーチ付き
¥3,300 (税込)



Athlete Face Mask Nose Clipped (UNISEX)

品番: BQACC-018

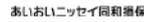
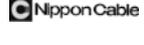
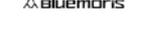
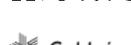
サイズ: S M L XL

価格: マスク専用ランドリーポーチ付き
¥3,630 (税込)



SIA 賛助会員一覧

SIAは下記の法人賛助会員、個人賛助会員の皆様に、多様な形でご支援いただいています。

	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 www.aioinissaydowa.co.jp		東急少額短期保険株式会社 https://plan.tssi.co.jp/play/
	アメアスポーツジャパン株式会社 www.amerjapan.com / www.salomon.co.jp		株式会社ドリームゲート www.aspen-skishop.com
	株式会社アイ・シー・ジャパン www.ic-j.co.jp		NORTHRANGE www.northrange.jp
	株式会社アブラインド・ジャパン www.applerind.jp		日本ケーブル株式会社 www.nipponcable.com
	株式会社石井スポーツ www.ici-sports.com		浜利薬品栄養科学株式会社 https://www.hamari-health.jp/
	株式会社岩手ホテルアンドリゾート www.appi.co.jp		株式会社ハンクス http://www.kei-ski.co.jp
	MDVスポーツジャパン株式会社 www.mdvsports.co.jp		株式会社ブルーモリス http://www.bluemoris.com/
	エランジャパン株式会社 www.elanjapan.co.jp		株式会社プレスト www.presto-pre.com
	株式会社 EQ japan www.eqjapan.com		HEAD Japan 株式会社 www.head.com
	株式会社小賀坂スキー製作所 www.ogasaka-ski.co.jp		ヘルト株式会社 www.held.co.jp
	オンヨネ株式会社 www.onyone.co.jp		有限会社ベイリーフ www.yoroi-blp.com
	木村商事株式会社 http://www.kimura-trading.co.jp/		株式会社マックアース www.macearth-web.com
	株式会社クアトロデザイン www.quattro.tokyo		株式会社マンネット www.mannet.co.jp/
	グループ・ロシニョール株式会社 rossignol.co.jp		ミズノ株式会社 www.mizuno.co.jp
	株式会社クロスプロジェクトグループ www.x-pg.com		ミレー・マウンテン・グループ・ジャパン株式会社 www.millet.jp
	元気でんき株式会社 www.genki-denki.co.jp/		YAMAGA BLANKS yamaga-blanks.com/ski/
	株式会社ゴールドウィン www.goldwin.co.jp / www.fischer.co.jp		山本光学株式会社 www.yamamoto-kogaku.co.jp
	株式会社シナノ www.sinano.co.jp		ルフタスポーツウェアジャパン合同会社 www.icepeak.fi/
	ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社 www.jaguar.co.jp / www.landrover.co.jp		株式会社レクザム www.rexxam.com
			株式会社ロータスインターナショナル www.lotusint.co.jp
	デサントジャパン株式会社 www.descente.co.jp		

個人賛助会員一覧 (敬称略)

阪田 幸信	小澤 征爾	佐藤 亮	佐藤 兼子	柴田恵美子	竹石 惇樹	中野 孝	西倉 静夫	稲村 圭一
加藤 聡	新井 裕三	佐合 和夫	小堀 博彦	舟橋 洋	谷畑 隆夫	小林 和子	愛甲 勝久	安部 明人
細貝 正紀	縣 信哉	幸保 浩司	本山 公平	本山美津子	本田 清人	後藤 響子	林 永信	大島 和子
鈴木 智	秀島 一生	八代 益	佐藤 開	伊東 善文	柴崎 秀子	和田 幸子	前河喜美子	川端 潤一
下山 達也	小松 直喜	廣村 賢治	石原 重厚	藤田富美子	荒木 俊樹	後藤 照雄	佐取 広久	山本みゆき
増山 一	古池 道弘	手取屋岳夫	吉田 宗弘	黒川 正博	大島 智朋	藤田 繁	坂村 英之	坂村美代子
安藤 滋敏	山本 良樹	阿部 武彦	木村 濱雄	梶井 晃	杉山 進	本間 政雄	石山亜希実	中山 和子
福田 信一	大森 和子	石川 止善	岩橋 駒子	四方すすむ	伊東 清光	多田 正樹	歌田 勝弥	歌田 作子
毛塚 明美	古藤 黎子	下田 裕二	流石 康一	藤木 忠善	森川 哲己	長谷 哲生	大平 正春	秋吉 保廣
土屋 清三	神蔵 弘昭	小松 孝行	野原 勝敏	並木 すみ	清水 正也	伊藤 哲也	大楠 晴海	大楠 文代
阿部 耕司	阿部 真紀	望月 國平	小林 修一	細川たかし	矢沢日出子	大神田裕司	戸丸 瑞世	戸丸 隆三
佐藤 節也	清宮 始	関戸 啓子	本杉 佳子	岡崎 正人	細川 真理	豊田 道次	大堀 堯義	下山 修
海宝 雄太	土田 茂	江畑千恵子	平田 孝夫	小上 忠	高木 正博	見谷 昌禧	園原 孝子	青木 恵子
岡本 初子	檜野 勝衛	福興 孝子	杠 一義	梶原 彬實	小野木 淳	濱野 優子	藤本 幸二	丸山 正廣
後藤 圭二	佐藤 晴雄	池田 祐久	池田 直樹	池田 有輝	王 万永	中釜 恵里	吉田 良作	鷺見 浩明
高田 徹	高田万友美	大久保恵美子	本杉 恵子	島崎 勉	山口多喜二	熊谷 康雄	熊谷 眞理	井上 裕明
木村 憲司	青木 恵	青木美枝子	金子 直樹	中嶋 弘二	立川 洋一	愛宕あもり	小林 誠	中泉 徹
奈良 安貴	山下 淳	中尾 文彦	木村 康則	里中 俊英	岩代 雅樹	今井 朝子	有元 崇浩	高比座 修
隅倉ミチ子								

「中選挙区選出の理事候補」及び「役員候補者選考委員会推薦の理事・監事候補者」が決定致しましたので報告致します。

役員候補者選考委員会では、過去の実績及び経験等を踏まえ慎重に審議をした結果、以下の理事候補者と監事候補者を推薦することと致しました。
(以下の中選挙区選出及び委員会推薦理事・監事候補者は11月10日の定時会員総会にて諮り、決定いたします)

〈役員候補者選考委員会推薦の理事候補者〉(アイウエオ順/年齢は6月30日現在)

①米花正裕

〔年 齢〕67歳 〔資 格〕APステージIV
〔所 属〕WINKELスノースクール 校長 〔所属支部〕北海道
〔経 歴〕・広報部部員 2期
・42期～43期 理事・総務部、学校部 安全委員長

▼1月15日までに立候補した者より選出した推薦者

②江畑昌英

〔年 齢〕63歳 〔資 格〕APステージIV
〔所 属〕木島平プロスキースクール 校長
〔所属支部〕長野東北信
〔経 歴〕・アルペンスキーデモンストレーター 2期認定
・30期～33期 理事・教育部研修委員長
・34期～35期 理事・教育部副部長 研修委員長
・36期～39期 理事・教育部部長
・40期～41期 理事・学校部部長・広報部副部長
・42期～43期 理事・学校部部長・総務部副部長 広報委員長

③杉山公信

〔年 齢〕53歳 〔資 格〕APステージIV
〔所 属〕杉山スキー&スノーボードスクール 校長 〔所属支部〕志賀高原
〔経 歴〕・志賀高原支部 支部長 2期
・27期～29期 理事・教育普及部 検定委員長
・30期～33期 理事・学校部副部長
・34期～37期 理事・教育部副部長 資格委員長
・38期～39期 理事・学校部部長、総務部 国際委員長
・40期～41期 専務理事・国際委員長 (ISIA副会長)
・42期～43期 専務理事・国際委員長 (ISIA副会長)

▼東北関東越地区定数不足により役員候補者選考委員会推薦枠を増員し、推薦された者

④横尾恵里

〔年 齢〕61歳 〔資 格〕APステージIV、SBステージII
〔所 属〕オニコウベスキー&スノーボードスクール 校長 〔所属支部〕南東北
〔経 歴〕・アルペンスキーデモンストレーター 10期認定
・34期～35期 理事・総務部
・36期～37期 理事・総務部 支部委員長
・38期～39期 理事・総務部副部長 支部委員長/教育部 研修委員長
・40期～41期 理事・総務部 支部委員長/教育部副部長 資格委員長
・42期～43期 理事・総務部副部長 支部委員長

⑤横元信明

〔年 齢〕67歳 〔資 格〕APステージIV、SBステージII
〔所 属〕中里スノーウッドスキースクール 校長
〔所属支部〕関東越
〔経 歴〕・関東中越支部 支部長 4期
・学校事業部部員 6期
・27期～33期 理事・総務部 支部委員長
・34期～35期 理事・学校部 安全委員長
・36期～37期 理事・総務部 総務委員長
・38期～43期 理事・総務部部長 総務委員長 財務委員長

〈役員候補者選考委員会推薦の監事候補者〉(アイウエオ順)

①梶井 晃

〔年 齢〕57歳
〔所 属〕梶井会計事務所 公認会計士
〔経 歴〕・16期～43期 監事

②橋 俊秀

〔年 齢〕63歳
〔所 属〕ハシブランニング 代表
〔経 歴〕・1984年ミズノ株式会社入社
・2019年ミズノ株式会社定年退職
・2019年ハシブランニング設立

〈中選挙区選出理事候補者〉(中選挙区順)

①北海道地区/久慈 修

〔年 齢〕51歳
〔資 格〕APステージIV、TMステージII
〔所 属〕TSO SKI ACADEMY 校長
〔所属支部〕北海道
〔経 歴〕・アルペンスキーデモンストレーター 20期認定
・36期～37期 理事・学校部、教育部
・38期～39期 理事・教育部 技術委員長
・40期～43期 理事・教育部部長 技術委員長

②東北関東越地区/山之内 弘

〔年 齢〕66歳
〔資 格〕APステージIV、SBステージII
〔所 属〕ヨーデルスキー学校 校長
〔所属支部〕関東越
〔経 歴〕・関東越支部 支部長 11期
・学校部部員 5期
・38期～39期 理事・学校部副部長・安全委員長
・40期～43期 理事・学校部副部長・学校委員長
教育部 障がい者スキー委員長

③志賀東北信地区/芹川正弘

〔年 齢〕52歳
〔資 格〕APステージIV、SBステージII
〔所 属〕ワイズスノー&アウトアスクール 代表
〔所属支部〕志賀高原
〔経 歴〕・志賀高原支部 支部長 6期
・教育部 障がい者スキー委員会 8期
・総務部部員 2期
・学校部部員 2期

④志賀東北信地区/宮崎 哲

〔年 齢〕54歳
〔資 格〕APステージIV、TMステージIV
〔所 属〕シュナイダースキースクール・峰の原ジュニアスクール 校長
〔所属支部〕長野東北信
〔経 歴〕・広報部部員 2期
・長野東北信支部 支部長 1期
・アルペンスキーデモンストレーター 12期認定

⑤西日本中信地区/穴田慎一

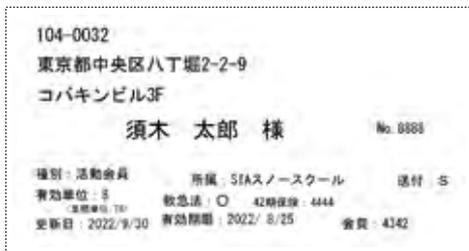
〔年 齢〕53歳
〔資 格〕APステージIV、SBステージII
〔所 属〕黒ゆりプロスキースクール 校長
〔所属支部〕西日本
〔経 歴〕・学校事業部 部員 3期
・教育部 障がい者スキー委員会 2期
・24期～26期 理事・教育普及部 資格委員長
・26期～29期 理事・総務部 広報委員長
・30期～39期 理事・教育部 障がい者スキー委員長
・42期～43期 理事・教育部 副部長 資格委員長 研修委員長

⑥西日本中信地区/吉岡郁栄

〔年 齢〕45歳
〔資 格〕APステージIV、SBステージII
〔所 属〕Hakuba47 スキーアカデミー
〔所属支部〕長野中信
〔経 歴〕・2018年 SIAフェスティバル「スキー教師のための外国語レッスン」講師
・42期～43期 理事・総務部、学校部

以上をお知らせ致します。

宛名ラベルの見方



- 「No.」/会員番号を示しています。
- 「種別」/「活動会員」か「維持会員」であるかを示しています。「活動会員」になろうとする場合、①4年間で8単位取得すること、②救急法の資格が有効であること、③公認スキー学校に所属していることが必要条件となります。
- 「所属」/登録されている所属校を示しています。
- 「有効単位」/「更新日」/「有効単位」は現在の有効単位を示しています。「更新日」までに8単位以上の単位取得が必要です。
※「更新日」を迎えると、次の「更新日」は4年後となります。更新したことにより、「有効単位」は0単位と表記されます。4年後の「更新日」までに8単位取得することにより資格が更新されます。
※「累積単位」は、20期以降の累積単位を示しています。
- 「救急法」/「有効期限」/「救急法」救急法講習の受講状況を示しています。
◎=日本赤十字社救急法救急員(または同等の資格、消防署応急手当普及員等)
○=上記以外(普通救命講習、上級救命講習、救

急法基礎講習等)
すでに受講しているにもかかわらず、「救急法」欄に◎印や○印が付いていない場合、修了証のコピーをSIA事務局宛にご送付ください。「有効期限」は「救急法」の有効期限を示しています。受講証の有効期限がない場合、SIAとしての有効期限3年としています。

- 「会費」/未納会費は、年会費が未納となっている会期を示しています。
◆空欄=未納会費なし。
◆会費/43=43期の会費が未納です。
◆会費/4342=43期及び42期の会費が未納です。
- 「保険」/SIA正会員総合補償制度の保険番号等を示しています。
(あいおい損害保険株式会社402662501-●●●●●の黒丸部分を宛名ラベルに記載しています)空欄の方は未加入です。
※この保険は、9月末日までに年会費を納入した会員のみ適応されています。(補償期間は、12月1日~翌11月30日)
このため10月1日~11月30日発行の宛名ラベルには、保険番号ではなく対象予定であること等が表示されます。
※現在未加入の方でも、年会費に2,000円プラスしてご入金頂くと追加で加入出来ます。
- 「送付」/シーズン中(12月~3月)の郵便物送付先について
本人のご希望により、「所属スクール宛」若しくは

「協会登録住所(ご自宅)宛」「送付不要」を選択できます。貴方の送付先については、宛名ラベルの送付欄が次のように登録されています。

- ◆送付/S=「所属スクール宛」
- ◆送付/J=「協会登録住所(ご自宅)宛」
- ◆送付/N=「送付不要」
※「送付不要」について
●御家族に会員がおり、同様の郵便物が重複している方
●インターネットを活用しているため、郵便物は必要ないという方等

「住所等変更」の場合、すみやかに届け出を

転居等により、住所等に変更があった場合、すみやかにSIA事務局へ届け出てください。(市町村合併等による住所表記変更の場合も手続きを行ってください。)
SIAホームページに「住所等変更」届出フォームを設置しています。
(トップページ→会員ログイン→「各種申請書・申請フォーム」→「住所等変更届出フォーム」)住所連絡先等の変更をSIA事務局へ連絡することができます。

メールアドレス登録のお願い

メールアドレスを登録すると、SIAから研修会などの情報が配信されます。
登録には、SIAホームページ内「住所等変更」届出フォームをご利用ください。

SIA年会費自動払込手続きについて

会員の皆様の「会費」は協会財源として運営の要になっております。会費を納めやすいようにSIA年会費「自動払込」のご登録の推進を図っております。「会員付帯の補償制度加入」や送金手数料が不要になるなどの特典もございます。会友の皆様も会費の納入を失念されることもなく、送金手数料なしで納めていただけます。お手続きに際しましては、以下の内容をご確認いただけますようお願いいたします。

- 引落振替日: 毎年9月27日(休日の場合は翌営業日)
- 引落振替案内: 毎年6月のSIAニュースに引き落としのご案内を同封致します。
- 通帳への印字: 「SMBCファイナンス」で表示されます。
- 引き落とし額: 正会員・ステージⅣ/15,000円
正会員・ステージⅢ/13,000円
正会員・ステージⅡ/11,000円
認定会員・ステージⅠ/6,000円
- 会費の前納: 会費の支払は9月30日迄に納入することになっています。引き落とし完了と共に「会員付帯の補償制度」へ自動的に加入手続きがされます。「自動払込」手続きをされていない会員の皆様へは、郵便払込取扱票を毎年6月発行のSIAニュースに同封いたしますのでご利用ください。
- 口座の変更: 引き落とし口座の変更がある場合は新たに依頼書の提出が必要です。(締切:5月末日)
- 退会時の手続: 退会(会友制度への手続ナシの場合)が決定しますと自動払込の登録を削除します。
- ご注意: 2年続けてお届けの口座から引き落としが出来ない場合(シキンソク等)は登録を抹消させていただきます。新ためて「自動払込」を希望される場合は新規の登録が必要になります。引き落としが出来なかった場合は事務局より連絡いたします。

尚、ご不明な点等ございましたら手数ですがSIA事務局迄ご一報ください。

SIA Official Goods

オフィシャルグッズの販売に関しては、SIAのホームページもしくはSIA NEWS Vol.185をご覧ください。
SIAのスキー教本、DVD、SIAフェスティバル記念Tシャツ、SIAエンブレムワッペン(ブレザー用、スキーウェア用)、SIA会員バッヂ、ISIAワッペン、SIAステッカー等を販売中



〈予告〉次号SIA NEWS Vol.187は2023年1月25日発行予定です。お届け先については「宛名ラベルの見方」をご覧ください。

発行元/公益社団法人 日本プロスキー教師協会(SIA)
 発行人/中島英臣
 編集人/杉山公信
 編集スタッフ/横元信明 久慈修 江畑昌英
 米花正裕 小池穂高 佐藤紀隆
 里中英二 町田知哉 栗原信子

問合せ/〒104-0032
 東京都中央区八丁堀2-2-9 コパキンビル3F
 TEL. 03-5542-5907 FAX. 03-5542-5908
 URL <http://www.sia-japan.or.jp>
 E-mail info@sia-japan.or.jp



東北初、珠玉のエクスペリエンスを提供するラグジュアリーリゾート
ANAインターコンチネンタル安比高原リゾートが誕生

新規開業した「ANAインターコンチネンタル安比高原リゾート」は、
安比の大自然と調和した瀟洒な佇まいが印象的なラグジュアリーリゾートです。
冬は「奇跡のシルキースノー」で白銀に染まったゲレンデと安比・八幡平の絵画のような雪景色、
夏は緑豊かな高原と白樺林が目の前に広がり、

自然の懷に抱かれたような心豊かなご滞在をお楽しみいただけます。

全38室・7タイプの客室、レストラン、バー、クラブラウンジ、温泉大浴場、スパ、フィットネスジムを完備。

「インターコンチネンタルホテルズ&リゾーツ」が誇る洗練されたホスピタリティ、

地産の食文化と出逢うガストロノミー体験をご満喫いただけます。

